

Data Domain



売上額世界シェア No.1*

高性能・高信頼のデータ保護ストレージ

バックアップ、アーカイブ、災害対策を統合する保護ストレージ

Dell EMC Data Domain

DD3300 / DD6300 / DD6800 / DD9300 / DD9800

Dell EMC Data Domain は、バックアップ・アーカイブ専用設計されたストレージアプライアンスです。

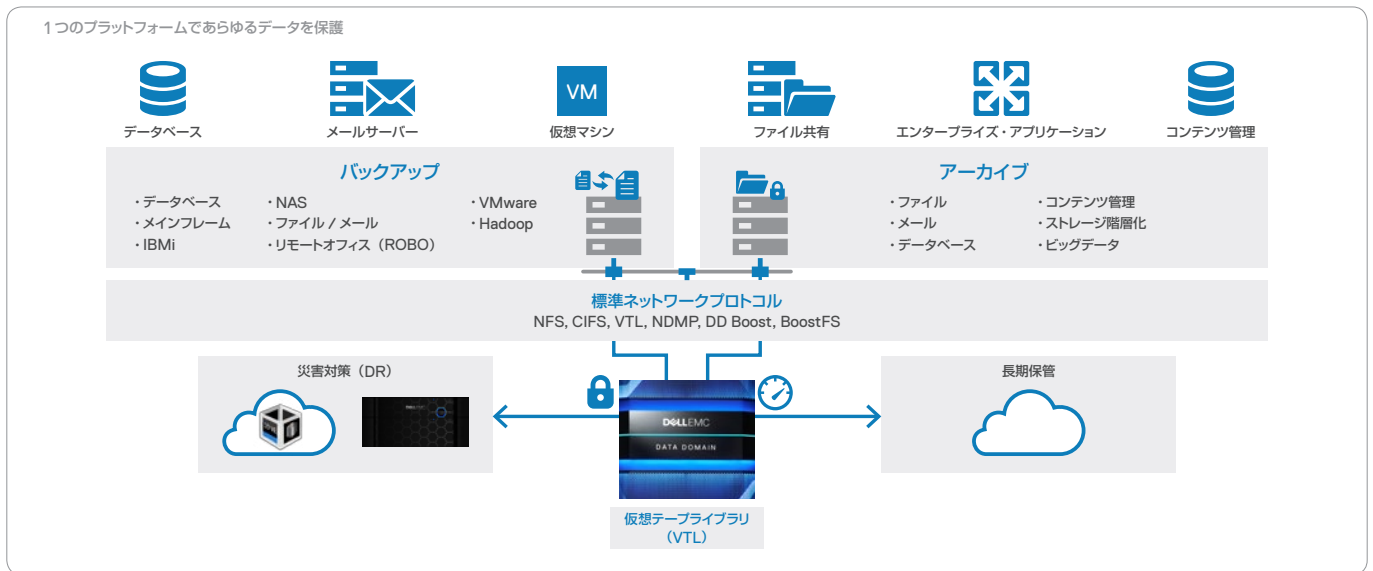
業界最高水準のデータ重複排除機能により、バックアップデータを最大 30 分の 1 まで削減。これによりバックアップに必要なディスク量を大幅に削減できます。さらに、データは災害復旧や長期保管にも利用可能です。



Point 1

データバックアップとアーカイブを 1 台で

Data Domain は、システム復旧を迅速に行うバックアップと、長期的なデータ保存を目的としたアーカイブの両方の機能を備えています。業界最高水準のデータ重複排除を両システムに適用することで、データ保存に必要なディスク量を大幅に削減し、長期保存にディスクを使用しても十分なコストパフォーマンスが得られます。さらには、災害復旧サイトへのネットワークベースのレプリケーションも格段に効率化できます。



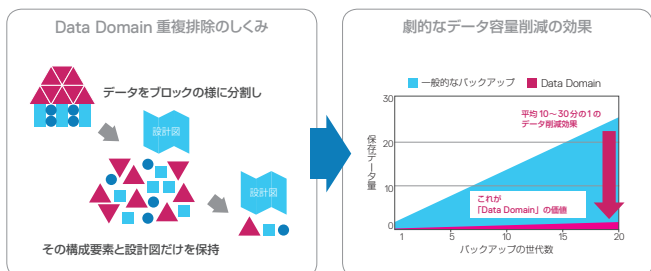
Point 2

低コストで高速なバックアップを実現、さらにデータの整合性を確保

約 200 万個の独自特許のアルゴリズムに基づいた、バックアップ時のデータ重複排除により、バックアップデータを最大 30 分の 1 まで削減可能。必要なディスク要領を大幅に削減します。また、最大 68TB / 時のバックアップ速度を実現し、バックアップをより短時間で完了できます。さらに、バックアップデータ取込みの際にデータの整合性に問題が生じた場合も、書き込み時と読み取り時のインライン検証により、自己修復し自動リカバリが可能です。

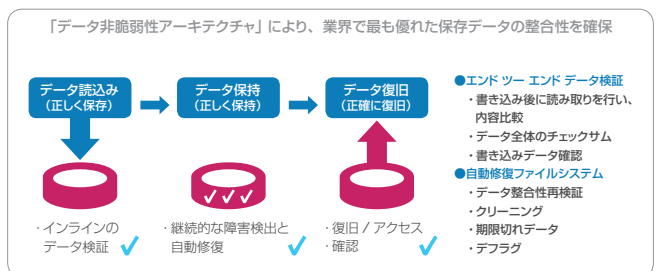
業界最高水準のデータ重複排除

Data Domain は、約 200 万個の特許に基づく独自アルゴリズムに裏打ちされた、業界で最も効率の高いデータ重複排除を提供することで、バックアップデータ容量を最大 30 分の 1 まで大幅に削減します。Data Domain は、ユニークなデータシーケンスを一度だけ保存し、その後の同一データはポインタ情報のみの小さなデータにすることで、物理ストレージ容量を抑えることができます。



データの整合性と一貫性を確保

Data Domain はデータ非脆弱性アーキテクチャ (Data Involubility Architecture) 技術により、業界で最も優れた保存データの整合性確保を実現します。Data Domain はデータの「書き込み時」と「復旧時 (読み取り)」の両方でインライン検証することで、データの整合性問題が発生してもシステムに影響が及ぶことはなく、自動的にデータをリカバリします。さらに、「データ保持」の間も、継続的に障害検出と自動修復を繰り返すことで、常にデータの整合性が確保されます。これにより、データのライフサイクル全体に渡ってリカバリ性とアクセス性が保証されます。



Point
3

インフラや運用の負荷を劇的に改善する分散重複排除 (Data Domain Boost)

Data Domain システムの重複排除プロセスの一部をバックアップサーバーやアプリケーションクライアントに分散させる Data Domain Boost がバックアップの高速化やリソース使用率の効率化を実現。サーバーに与える影響が 20 ~ 40%、ネットワークに与える影響が 80 ~ 90% 削減されます。業界をリードするエンタープライズアプリケーションユーティリティ連携をサポートし、アプリケーション管理者からのセルフバックアップも可能となります。

分散重複排除によりスループットを

50%向上

バックアップ帯域を

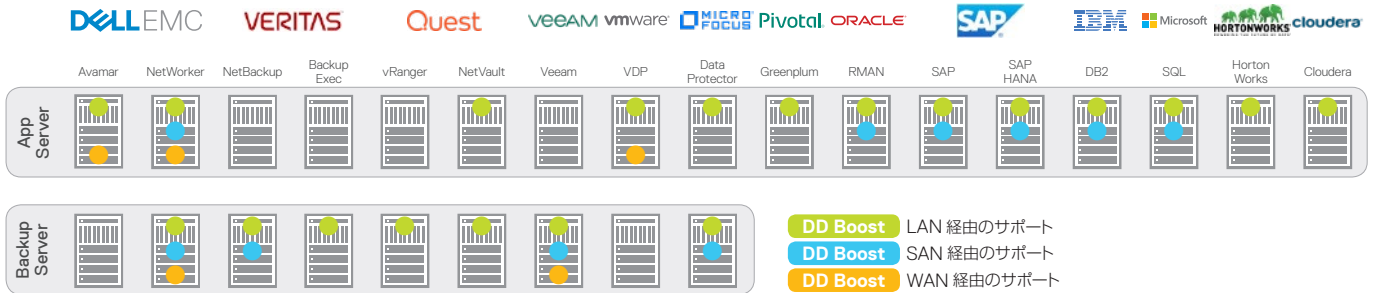
最大90%削減

インフラ担当の運用負荷を
セルフサービス化で

大幅削減

高度なアプリケーション統合によるパフォーマンス向上とセルフサービス化を実現

Data Domain Boost Ecosystem



その他すべてには DD Boost ファイル システム (BoostFS) プラグインを使用

MySQL、EDB POSTGRES、mongo DB、COMMAVAULT、Arcserve、IBM Spectrum Protect、Windows Server、Red Hat、SUSE、Ubuntu、CentOS



Point
4

パブリッククラウドをデータ保護に活用

いまやパブリッククラウドを使う企業・団体の 9 割以上がデータ保護の目的で活用しているなか、主要となる 4 つの利用シーン (長期保管データの階層化、遠隔保管場所のクラウド化、災害復旧サイトとしての活用、クラウド移行後のクラウド内での保護) を、網羅するクラウド連携・活用ソリューションを提供しています。



Data Domain 製品ラインナップ



Data Domain
Virtual Edition

小規模 / 拠点 (ROBO) やパブリック・クラウド
速度 (DDBoost あり) : 4.2 TB/hr (16TB)、16.92 TB/hr (96 TB)
有効容量 : 0.5 TB ~ 96 TB、論理容量 : 最大 4.8 PB



	DD3300	DD6300	DD6800	DD9300	DD9800
速度 (DDBoost あり)	7 TB/hr	24 TB/hr	32 TB/hr	41 TB/hr	68 TB/hr
速度 (DDBoost 以外)	4.2 TB/hr	8.5 TB/hr	14 TB/hr	20 TB/hr	31 TB/hr
論理容量	0.2-1.6 PB ¹ 0.6-4.8 PB ²	1.8-8.9 PB	2.8-14.4 PB ¹ 8.4-43.2 PB ²	7.2-36 PB ¹ 21.6-108 PB ²	10-50 PB ¹ 30-150 PB ²
有効容量	Up to 32 TB ¹ Up to 96 TB ²	Up to 178 TB	Up to 288 TB ¹ Up to 864 TB ²	Up to 720 TB ¹ Up to 2.16 PB ²	Up to 1 PB ¹ Up to 3 PB ²

¹...アクティブ階層のみの最大容量

²...Data Domain Cloud Tier を使用した場合の長期保存用の最大容量

関連ソフトウェア

標準付属ソフトウェア	<p>仮想テープライブラリ (DD VTL) SAN 環境向けのインライン重複排除</p> <p>Data Domain システムからテープ装置をエミュレートすることで、物理テープを運用する複雑さを排除します。さらに、従来の仮想テープライブラリとは異なり、平均 10 ~ 30 分の 1 の大幅なデータ削減を提供し、Data Domain システムを SAN 環境に容易に統合できます。</p>	<p>データ暗号化 (DD Encryption) 静止データの安全な暗号化</p> <p>全ての格納データをディスク書き込み前に暗号化し、復号しない限り、既存システムや他の環境でアクセスできなくなります。これにより、システムの盗難や、 전송中の物理ディスクの紛失においてもデータを保護できます。</p>	<p>改ざん防止 (DD Retention Lock) ガバナンス、コンプライアンス、サイバー防御のための改ざん防止機能</p> <p>Data Domain に格納されたファイルに対してアクセス権と保持期間を設定し、その期間のファイルの変更と削除を制限します。これにより、各種データ保護規制要件に準拠できるようにするとともに、悪意のあるデータ破壊やランサムウェア攻撃による重要なデータ損失リスクを極小化することが可能となります。(本機能は DD6300 以上のアプライアンスモデルにて利用可能です。)</p>
有償オプションソフトウェア	<p>Data Domain Boost (DD Boost) 高度なアプリケーション統合</p> <p>Data Domain システムの重複排除プロセスの一部をバックアップサーバーまたはアプリケーション クライアントに分散します。バックアップは最大 50% 高速化され、リソース使用率が効率化されます。たとえば、サーバーに与える影響が 20 ~ 40%、ネットワークに与える影響が 80 ~ 99% 小さくなります。DD Boost は多数のバックアップ ソフトウェア市場、さらに業界をリードするデータベース ユーティリティでサポートされています。</p>	<p>レプリケーション (DD Replicator) ネットワーク効率に優れたレプリケーション</p> <p>ディザスタリカバリ、複数サイトバックアップ、並びにアーカイブ統合に使用できる、レプリケーション機能を提供します。複数拠点からレプリケートする場合でも、拠点同士で重複排除するため、転送するブロックデータを最小限に抑えます。さらに、一度転送されたブロックデータは、再び転送されることがないため、ネットワーク帯域を最小限にすることが可能です。これにより、遠隔地のデータ保護、災害対策が容易となります。</p>	<p>DD Cloud Tier、DD Cloud DR クラウドストレージへの長期保管、クラウド環境を災害対策サイトとして利用するためのソフトウェア</p> <p>DD Cloud Tier : 長期保管データをポリシーに基づきクラウド / オブジェクトストレージに階層化保管します。階層化先としてオンプレミス (Dell EMC ECS) やパブリッククラウドのクラウドストレージを利用できます。(本機能は DD6300 以外のアプライアンスモデルにて利用可能です。)</p> <p>DD Cloud DR : VM のイメージ/バックアップを重複排除後、パブリッククラウドへ事前にデータ転送し、災害対策に備えます。DR 時は必要なデータを自動コンバートし、AWS の仮想インスタンスとして起動します。</p>



お問合せ電話番号

0120-413-021 / 0120-800-498 営業時間 : 平日9:00~17:00(土日・祝・年末年始休み)
0120-912-610 営業時間 : 平日9:00~20:00(土日・祝休み)

デル株式会社

〒212-8589 川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア東館20F

EMCジャパン株式会社

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-1-1 新宿メインスタワー

●製品の購入には弊社の販売条件が適用されます。●製品写真の大きさは同比率ではありません。●本カタログに使用されている製品写真は、出荷時のものと一部異なる場合があります。●構成や仕様により、提供に制限がある場合があります。詳細は弊社営業にお問い合わせください。●システム構成により、提供に制限がある場合もございます。●Dell EMC、及び Dell EMC が提供する製品及びサービスにかかる商標は、米国 Dell Inc. 又はその関連会社の商標又は登録商標です。●その他の社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。●製品の実際の色は、印刷の関係で異なる場合があります。●仕様は2019年10月現在のものであり、記載されている内容、外観 (モニター含む) 及び仕様は予告なく変更される場合があります。最新の仕様および価格については、弊社営業またはホームページにてご確認ください。

Copyright © 2019 Dell Inc.、その関連会社。All Rights Reserved.